

定住外国人のよみかき研究プロジェクト2025年度研究集会

よみかきの多様性を考える： さまざまな手段と支援のかたち



この研究集会は、外国人生活者の言語生活を理解し、読み書きの支援をはじめとする新しい支援の方法を探ることを目的としています。

日本語の読み書きに困難を抱える外国人生活者は少なくありません。しかし、近年の研究からは、読み書きに不自由があっても人とのつながりや工夫によって生活を支えられることがわかってきています。今回の研究集会では、「日本語の読み書きとは何か」「本当に必要なのか」を問い直し、生活に根ざした多様な「よみかき」の姿を考えます。外国人だけでなく、ろう者・難聴者など障がいをもつ人々の実践も取り上げ、支援や人権の観点から新たな道を探ります。プログラムの最後に参加者同士で対話を深め、意見や経験を共有しましょう。

日程 ▶ 2025年11月29日(土)10:30~16:30

会場 ▶ 愛知県三の丸庁舎 (名古屋市中区三の丸2-6-1) 8階 大会議室

対象 ▶ 行政職員、日本語教育関係者、外国人支援活動者、外国人住民 はじめ
どなたでも ご参加いただけます

定員 ▶ 100名 (先着順)

参加費 ▶ 無料

申込受付 ▶ 2025年10月22日(水)
~11月20日(木)

備考 ▶

- 定員に達した場合は、11月20日より前に申込受付を終了します。
- 当日は手話通訳をつけることができます。ご利用の方は必ず申込フォームより「手話通訳が必要」を選択してください。
- 8階 大会議室は飲食禁止です。昼休憩時、お弁当を持参の参加者には、2階 アイリスルームをご利用いただく予定です。



主催 国立国語研究所 共同研究プロジェクト
定住外国人のよみかき研究(プロジェクトリーダー:福永由佳)

共催 公益財団法人愛知県国際交流協会

後援 愛知県

プログラム

◆ 司会:定住外国人のよみかき研究 共同研究員 杉山美紀

(敬称略)

	時間	内容	講師等
午前の部	10:30-10:40	開会の挨拶・全体趣旨説明	国立国語研究所 福永由佳
	10:40-12:00	基調講演 「コミュニケーションは権利であり、 情報はわかちあうものである」	日本自立生活センター 常勤介助者 あべ・やすし
	12:00-13:30	昼休憩(1時間30分)	--
午後の部	13:30-13:35	【よみかきは「架け橋」か「壁」か】 趣旨説明	定住外国人のよみかき研究 共同研究員 福村真紀子
	13:35-14:15	話題提供① 「愛知県が取り組む地域日本語教育施策 について：行政主体の対話型日本語 教室を中心に」	愛知県多文化共生推進室 あいち地域日本語教育推進センター 総括コーディネーター 村田竜樹
	14:15-14:55	話題提供② 「情報保障としての日本語教育実践： ろう者・難聴者に対することばの支援を を中心に」	一般社団法人HORIZOPIC 代表 和田貴子
	14:55-16:30	ディスカッション	定住外国人のよみかき研究 共同研究員 福村真紀子 (ファシリテーター)
	16:30	閉会の挨拶	公益財団法人愛知県国際交流協会 事務局長 來住南輝

申込方法

QRコードまたは申込フォームURLよりお申込みください。

右記QRコードもしくは、下記URLからお申込みフォーム
にアクセスし、お申込みください。

申込フォームURL: <https://forms.gle/2RDyNNeGhYyM9RJG9>

※当日、手話通訳をご利用の方は必ず申込フォームより
「手話通訳が必要」を選択してください。



申込受付

2025年10月22日(水)～11月20日(木)

※定員に達し次第、申込受付は終了します。

アクセス

会場：愛知県三の丸庁舎 8階 大会議室
(名古屋市中区三の丸2-6-1)

- ・地下鉄「名古屋城」駅 ⑤番出口から徒歩5分
- ・地下鉄「丸の内」駅 ①番出口から徒歩10分
- ・公共交通機関でお越しください。

問合せ先

国立国語研究所 共同研究プロジェクト
「定住外国人のよみかき研究」事務局

Eメール: tagengo0317@gmail.com

※「定住外国人のよみかき研究」についての詳細はHPへ→



※本研究集会は諸事情により中止・変更となる可能性がございますので、ご了承ください。
※いただいた個人情報に関しては、本事業の運営(研究会内での受講者間の情報共有を含む)にのみ利用するものであり、
本人の了解なしに第三者に公開することはありません。